

## テーマ「入浴への支援～浴槽への出入りを考える～」

今回の研修会では、ADLの中で最も難易度が高くかつ自立度が低い「入浴」の中でも、支援の難しい「浴槽の出入り」に焦点を当てていきます。

「浴槽の出入り」は、障害や加齢、また自宅の浴室構造の違いの差によって大きく変化する動作であり、福祉用具の選択や住宅改修を踏まえた上での訓練・指導が重要になります。

昨今では通所系サービスの充実によって、「入浴は自宅のお風呂は危ないからデイサービスにしましょう」という判断になることも多いですが、その一方で「自宅のお風呂に入りたい」という訴えも少なくありません。退院前訪問指導で浴室の写真を撮ったけど、結局活用しなかった・・・なんてことはありませんか？

改めて福祉用具や住宅改修なども含めた入浴動作について、一緒に考えてみませんか？

当日は、前半は講義形式、後半は実技を含めた演習形式で、参加される皆さんとディスカッションをしながら様々な視点で「浴槽の出入り」を考えていきたいと思えます。

是非、日頃入浴支援で悩んでいる会員の皆様のご参加をお待ちしております。

### 記

日時:平成24年12月9日(日) 9:30～12:30(9:00 受付開始)

場所:とちぎリハビリテーションセンター2階 OT室(宇都宮市駒生町3337-1)

定員:30名(県士会会員のみ。定員になり次第、締め切らせていただきます。)

参加費:500円

参加申し込み:①氏名②経験年数③協会会員番号④所属施設名⑤連絡先(FAX またはメールアドレス)を記載の上、FAXもしくはメールにてお申し込み下さい。

申込締切り:11月5日(月)

<スケジュール>

9:00～ 受付開始

9:30～ 講義 「入浴支援の考え方と作業療法評価

～入浴補助用具、手すり設置、浴槽変更なども含めた環境整備とOTの視点～」

講師 伊藤貴子 先生(とちぎリハビリテーションセンター 作業療法士)

11:00～ 演習「浴槽の出入り～浴槽シミュレーション機器を使い、参加者同士で討議します～」

12:30 終了予定

\*生涯教育制度2ポイントの対象となります。(OT協会及びOT県士会員がポイント配布対象となります)当日は、必ず生涯教育受講記録(手帳)をお待ち下さい。

\*実技演習がありますので、当日は動きやすい服装でお越しください。

\*とちぎリハビリテーションセンターへの直接のお問い合わせは御遠慮下さい。

以上

お申し込み・問い合わせ先  
栃木県 OT 士会住宅改修・福祉用具委員会  
マロニエ医療福祉専門学校  
OT 青柳 由美子  
FAX:0282-27-8429 E-mail:aoyagi@maronie.jp